

提案議案
などを問う

令和6年 第2回定例会

各委員会における質疑等【要旨】

【議案の審査】中の (網掛け部分) は、議案の概要です。
各議案等の要旨・結果は、2面をご覧ください。

新庁舎建設等特別委員会

【議案の審査】

■議案第74号 動産の買入れについて から
議案第85号 動産の買入れについて (一括審査)

新庁舎で使用する事務用机・椅子のほか、
議場家具などの購入

12件一括審査のため、全体に係る質疑を行った後、各議案に対する質疑を行った。

Q 納入期限は全て令和6年12月13日とのことだが、物品の納入後の、仕様書・特記仕様書に基づいた検収体制やスケジュールについてはどう考えているのか。

A 各物品の所管課の係長が、納入期限までに検収を行う。

Q 購入する物品の中で、在庫が逼迫してい

て調達に難しいようなものはあるか。調達状況については、定期的に経過報告を受けること等はしているのか。

A 調達については、数年前の検討当初より複数事業者と調整しながら進めており、特段難しいものはないことを確認している。納入前に綿密なスケジュールを立てて調整し、作業に入りたい。

Q 議場家具については、コストをどこまで抑えながら一定の品質を維持するのか、議員間で相当な議論をした。今回の調達に当たり、コストと品質の見合いについてどう考えたのか。

A 大量に購入する物品は、なるべく仕様をそろえて安価になるよう工夫した。補助金の

活用についても議論したが、そのためにかえって高価なものを選んでしまうことがないようにした。

【報告事項】

・新庁舎建設工事の進捗状況について など



新庁舎建設現場の全景(7月1日撮影)

補正予算審査特別委員会

【議案の審査】

■議案第65号 専決処分について

Q 専決処分の内容とその理由は。

A 物価高騰等の影響を受ける低所得世帯の負担軽減策として「低所得世帯支援給付金給付事業(1世帯10万円給付、18歳以下の児童がいる場合5万円加算給付)」と「定額減税補足給付金給付事業(控除不足額を給付)」等を早期に実施するため専決処分したものである。

■議案第72号 令和6年度国分寺市一般会計補正予算(第3号)

令和6年9月から小・中学校給食費無償化実施と市民戸倉野球場用地返還にあわせて市民戸倉第一テニスコートを整備するための用地買収及び設計委託の増額等

Q 給食費の無償化実施を決断したことを評価する。無償化には東京都の補助を勘案しても市の支出が年間約2億5千万円かかること

となる。このことを市民に周知し、ご理解をいただくべきと考えるがいかがか。

A 無償化に関しては国、東京都の責任において実施するように引き続き要請していくとともに、今回の財政負担を伴う積極的な子育て支援策について市民に周知したい。

Q 不登校の方への対応について問う。

A 今回の学校給食費無償化は、東京都の公立学校給食費負担軽減事業の枠組みに則って対応している。不登校の方が大変な事情を抱えていることは理解するが、今回の事業では対応していない。

Q 市民戸倉野球場用地が返還されることに関し、利用団体等へ今後の代替対応等を含め丁寧に説明すべきと考えるがいかがか。

A スポーツ協会をはじめ各団体に現状を説明し、今後けやき運動場をご利用いただくことにご理解いただくよう努めている。

■議案第89号 令和6年度国分寺市一般会計

補正予算(第4号)

市立第八小学校区内に学童保育所を整備し、狭隘状況の解消を図るための増額

Q 学童保育所建築に当たり、設計・施工一括発注方式等手法の検討は行ったか。

A 工事の発注方式は、開所までの期間短縮、補助金活用による財政負担軽減等を考慮して検討し、本補正予算を提案している。



公立小学校の給食

シリーズ国分寺市議会

No.23

「一部事務組合(浅川清流環境組合議会)とは」

一部事務組合とは、住民の社会生活圏の広域化に伴って総合的な処理を要することになった衛生、塵芥処理等の事務を複数の自治体が共同で行う目的で設置する団体のことで、地方自治法第284条第2項の規定に基づき、特別地方公共団体として規約を定めて設置・運営されています。

浅川清流環境組合は、国分寺市、日野市、小金井市の3市における可燃ごみを共同で処理することを目的として設置された一部事務組合です。

同組合が運営する可燃ごみ処理施設は、日野市のご協力により日野市石田一丁目に設置されており、3市に住む約44万人分の可燃ごみを処理し、施設には1日平均で約200～250トン(40リットルのゴミ袋で20,000～25,000袋分の量)が運び込まれています。国分寺市が排出する可燃ごみの量は、市民の皆様のご協力もあり、令和4年度は1人1日当たり約333グラムと26市中2番目に少ない自治体となりました。

また、当該施設では、排ガスに含まれる有害物質濃度について、全国でもトップクラスとなる厳しい自主規制値を設定し、環境に最大限配慮した施設運営を行っています。

さらに、同組合では食品ロスの削減、プラスチックごみの削減、3R運動(リデュース(削減)、リユース(再利用)、リサイクル(再利用))についてのPRを行い、施設見学の受け入れも実施しています。

一部事務組合には、市議会と同様に組合議会が設置されています。浅川清流環境組合の場合、議員の定数は12人で、構成団体の3市からそれぞれ4人の議員が選出されています。同組合議会では、年2回定期的に開催される定例会と必要に応じて開催される臨時会があり、予算や決算等の議案の審議が行われています。

なお、国分寺市議会では、浅川清流環境組合議会のほか4つの一部事務組合議会に議員を選出しています。